

かんまき



社協だより 第39号 (H24.7)

発行者：

上牧町社会福祉協議会

〒639-0214

上牧町上牧3245-1

TEL (76) 6098

FAX (79) 0895

<http://kamishakyo.web.fc2.com>

小地域ネットワーク「桜三会」 勉強会に参加しました。



写真は桜ヶ丘3丁目の小地域ネットワーク「桜三会」が5月23日に開催した勉強会の様子。この日は上牧町の介護の現状やこれからの福祉について地域の皆さんと一緒に考えました。

社会福祉協議会では、社協の活動をもっと知っていただくことを目的に職員が地域に出向いてお話いたします。地域での福祉活動や「誰もが住みやすい福祉のまちづくり」について、社協職員を交えてみなさんで一緒に考えませんか？

目次

平成24年度 社協	
事業計画&予算	2
ふれあい社協まつり	4
地域福祉活動計画	6
初めての方の手話講座	7
おしらせ	8

平成24年度 社会福祉協議会 事業計画

基本方針

平成23年度は甚大な被害をもたらした東日本大震災、県内の市町村も台風12号により被災するなど、まさに災害の1年でした。このようななか社会福祉協議会は災害復興支援としてボランティアが効果的に力を発揮できるように災害ボランティアセンターの設置、運営に備えるとともに、地域の福祉力を高めることで災害にも強い地域作りに貢献することが求められています。

本会ではこれらの社会情勢を踏まえ、地域の福祉力を高めるために小地域ネットワークやボランティアなど地道な地域活動への支援と振興に努めるとともに、ボランティアや福祉関係団体との緊密な連携のもときめ細かな福祉サービスを実施します。

社会福祉協議会の事業計画から主なものについて抜粋してご紹介します。

① 広報啓発活動

・ 社協だよりの発行

年4回、社協だよりを発行し活動内容の報告や事業のお知らせを行う他、必要に応じてチラシの発行やHPでの広報を行います。

② 地域福祉活動

・ 小地域福祉活動への支援

8ネットワークへの活動助成及びネットワーク連絡会への参加をします。

・ ボランティア活動の推進

町ボランティア連絡協議会との連携及び活動支援を行います。

・ ふれあい社協まつり

・ 障害者支援事業

レスパイト事業の実施及

びその他障害者支援を行います。

・ 喫茶ぷらっとの運営

障害のある人の就労の場として、喫茶ぷらっとを運営します。

・ 子育て支援事業

つどいの広場事業の実施及び子育てネットへの支援を行います。

・ 地域福祉推進モデル事業

北葛城郡内4社協による広域的なボランティア活動支援についての調査研究及びボランティア活動振興を行います。

・ その他の地域福祉活動

住民の自発的な地域福祉活動への支援を行います。

・ 調査研究事業

地域福祉活動計画の策定に向けた調査、研究を行います。

③ 在宅福祉事業

・ 理髪サービス事業

在宅高齢者を対象に年2回ご

自宅を理容師が訪問し理髪を行います。

・ 日常生活用具の貸与

介護保険非該当者や病院等からの一時帰宅者などへ車いすやポータブルトイレを1ヶ月程度貸し出します。

・ 有償福祉サービス(びっころ)の実施

介護保険等を利用できないが介護等の支援が必要な方に対して有償でホームヘルパーを派遣します。

④ 講習会等の開催

ボランティアや福祉活動について身近に考えるきっかけとして左記の講座等を開催します。

・ レスパイトサポーター養成講座の開催

・ 子育てサポーター養成講座の開催

・ 福祉教育事業の開催

・ 防災講座の開催

・手話奉仕員養成研修の開催
10月開講予定。

・ホームヘルパー養成研修の開催
6月26日募集開始。7月開講、11月終了予定。

⑤ 介護保険事業

・訪問介護事業の実施
介護保険の認定を受けている方のご自宅にホームヘルパーを派遣し、身の回りの介護や家事の支援を行います。

・居宅介護支援事業の実施
利用者の困りごとに応じて介護保険サービス等の利用計画（ケアプラン）を作成します。

⑥ 自立支援事業

・居宅介護事業の実施
障害（児）者のご自宅にホームヘルパーを派遣し、身の回りの介護や家事の支援を行います。

⑦ 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や高齢、障害者世帯に対する就学資金等の貸付を行います。

⑧ 地域福祉権利擁護事業

高齢、障害等により日常生活に不安を感じている方への金銭管理、書類預かり、郵便物の整理や各種手続き等の支援を行います。

⑨ 障害者福祉センターの管理

上牧町障害者福祉センターの指定管理。

⑩ 2000年会館の管理

2000年会館の指定管理。

⑪ 募金活動等

・日本赤十字社社資募集
・共同募金活動

⑫ 各種団体事務

平成24年度 社会福祉協議会 一般会計予算

収入	金額（千円）	支出	金額（千円）
会費収入	20	人件費支出	67,095
寄付金収入	148	事務費支出	1,928
経常経費補助金収入	20,633	事業費支出	7,498
受託金収入	14,136	助成金支出	650
事業収入	983	負担金支出	210
共同募金配分金収入	1,033	経理区分間繰入金収入	1,865
介護保険収入	31,548	積立金支出	30
支援費収入	8,265	合計	79,276
受取利息配当金収収入	10		
経理区分間繰入金収入	1,865		
雑収入	435		
積立金取崩収入	200		
合計	79,276		

上記の他に平成23年度の事業報告や決算報告などは、社協のホームページでもご覧いただけます。

(<http://kamishakyo.web.fc2.com>)

ふれあい社協まつり

2012

去る5月27日(日)2000年會館にて「ふれあい社協まつり2012」が行われました。

今年のテーマも「絆」です。様々な世代との「絆」を育み、気軽にボランティアや福祉のことを聞く・見る・知ることのできるイベントとして開催されました。

まず初めに、本會今中會長より地域のつながりの大切さや地域福祉の重要性について挨拶がありました。

次に西大和シルバーズによる「みんなで一緒に楽しく歌って！踊って！」が始まりました。小さな子どもたちが大好きなドラえもんや「マルマルモリモリ」等演奏中歌声が聞こえる楽しいコンサートとなりました。

それが終わる頃、日赤奉仕団

による非常食が振る舞われました。昨年同様ハイゼックスによる非常食の実演です。通常なら梅干しご飯を作るところですが、今年は子どもたちの参加が見込まれていたのでもちよつとアレンジされ、非常食「蒸しケーキ」が参加者に手渡されました。その後映画の上映。



午後からは、体験コーナーが行われました。予想以上の参加者があり、福祉への関心の高さを感じました。

起震車での体験

玄関前では西和消防署よる起震車での地震疑似体験コーナーです。小さな子ども達からおじいちゃんおばあちゃんまで約100名の方が参加されました。

まず、消防署員の方から説明を受け起震車に乗り込みます。震度は徐々に上がり、東日本大震災並みの揺れになったとき、想像以上の揺れの大きさに「怖い！」「止めて！」と叫ぶ体験者の姿も見られました。

この体験を家に持ち帰り、家族で減災防災のことを話したり、考える機会となればと思います。

福祉体験

會議室では福祉体験をするコーナーとして「手話体験」「点字体験」「高齢者疑似体験」が行われました。このコーナーは上牧町ボランティア連絡協議会

に所属するボランティアグループが中心となり行われました。

「手話体験」は手話サークル「まきのは」「虹」「たんぼぼ」によるものです。コミュニケーションの第一歩「挨拶」を知り、指文字を使って自分の名前を覚えていました。サークルにはろうあ者の方も参加されています。色んな方と会話出来ることの楽しさを子どもたちは知ることが出来たのではないのでしょうか。

「点字体験」のコーナーは点字サークル「ささゆり」とパソコン教室というボランティアグループとの協同による名刺づくりです。

パソコンで絵や柄を選び、自分自身の名刺を作ります。その名刺に点字を打ち込んでオリジナルの名刺を作りました。柄をあれこれ悩みながら選び、点字版で一字一字集中して打ち込みました。できあがった

名刺を自慢げに友達同士で見せ合っていました。また、そこには点字が刻まれた絵本が展示されており興味津々でのぞき込んでいました。

高齢者疑似体験

「高齢者疑似体験」は疑似体験装具「もみじセット」を使うための体験です。

まずは膝の装具。やや膝が曲がった状態になるように固定します。肘も同様に固定、肘や足首、着用したベストにも重りがどンドン乗せられていきます。視野や視力、視界が悪くなるようなゴーグルを装着し、杖を突いて階段を歩いてみました。

参加者は、ちょっととした段差でもつまづくこと、見えにくいこと、何気ない動作が普段と違って簡単には出来ないことを体感していました。体験を通してひとりひとりに感じるものがあったようで、「おばあちゃんに

優しくしよう。」と話す子ども姿も見られました。



昔遊び

機能訓練室、多目的室では米山台小地域ネットワーク「虹の会」・シルバークラブ連合会による昔遊びのコーナーです。

虹の会の昔遊びは、竹を使った紙鉄砲や笛です。紙鉄砲は湿った新聞紙を玉とし、的に向けて楽しく遊びました。

シルバークラブ連合会では、折り紙や紙飛行機、ケン玉で競い合っていました。

日頃はコンピューターゲームを楽しんでいる子どもたちがシルバークラブの方々から昔ながらの遊びの楽しさを教えてもらっていました。



ふれあいゲートボール

ゲートボール場では上牧町ゲートボール協会にご協力いただき高齢者と子どもたちの交流

(絆)を深めるためのゲートボール大会が行われました。参加した子どもたちはゲートボール初体験。正式なルールではなく、児童でも参加出来る形で行われましたが、ゲートを狙うときは大人も子どももなしの真剣勝負。短い時間ながらプレイを楽しんでいました。

最後に

今年の来場者数は約600人にもなり、住民の方々に「ふ・く・し」に関心を持ってもらえ、身近なものであると感じてもらえる盛大なイベントとなりました。

今回は子どもたちが多く参加し、体験コーナーを楽しんでいるようでした。このイベントを通して色々な人たちと出会い、いい関係を築くことが何よりの成果だと感じます。



地域福祉活動計画が
策定されます

社会福祉協議会では24年度に地域福祉活動計画を策定します。

この計画策定にあたり、学識経験者や県・町福祉関連機関・団体の方々並びに上牧町住民など計20名で構成された「上牧町地域福祉活動計画策定委員会」

を設置し、6月から策定作業が始まりました。

これに先立ち、5月19日に同志社大学名誉教授 井岡勉氏をお招きし、策定委員や本会役員を対象に事前学習会を実施しました。

学習会のテーマは「市町村社会福祉協議会のあり方と地域福祉活動計画策定の意義」について。社会福祉協議会（社協）の成り立ちから今、社協に求められている事、地域福祉活動計画の意義・目的などを解りやすく質疑応答を交えてご講義頂きました。

策定にあたっては、社協と策定委員会が策定会議で計画案の審議を行うだけではなく、住民アンケート調査や住民福祉座談会（意見・情報交換会）などを行いながら、策定作業を進めて行く予定です。住民福祉座談会では、「誰もが安心して暮らせる福祉のまち」を目指し、より



良い地域社会を形成するために、住民の「生の声」を聞き、地域で抱えている福祉問題の把握に努めたいと思います。

そして、子どもから高齢者まで地域住民一人ひとりが、福祉を自分達の問題としてとらえ、参加し、話し合い、課題解決に取り組みながら、より良い地域社会の構築を目指します。

この計画策定を通じて社協が住民の皆さんにとって少しでも

身近な存在となるように取り組んでいきたいと考えています。

地域福祉活動計画とは？

まず、「地域福祉」とは、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、誰もがその地域で、いきいきと自立した生活を送れることを目指し、地域における様々なサービスや活動を組み合わせて、共に支え合い・助け合う社会づくりを具体化する事です。

それを具体化するために、社会福祉協議会が中核的役割を担い、地域住民、社会福祉に関する活動を行う者（個人・グループ・団体等）、及び行政機関などと協力し、民間サイドからの福祉のまちづくりを進めるための活動及び行動の計画が『地域福祉活動計画』となります

はじめての方の手話講座
 手話奉仕員養成講座
 ～入門課程～

社会福祉協議会では、はじめて手話を学ぶ方を対象に「手話奉仕員養成講座」を10月から開講します。この講座では厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム対応のテキストを用いて、日常会話に必要な手話を基礎からわかりやすく学習します。

約5年ぶりの開催となる今回の講座は、地域の方々から「手話を学びたい」との声を受けて上牧町からの委託事業として開講されます。

この手話講座入門課程を通して、今まで手話に接しなかった住民の方々が、手話に触れるチャンスとなり少しでも「手話でコミュニケーションが出来る人」が増えることを期待しています。



開講にあたり、近隣にお住まいの聴覚に障害をお持ちの方々に今回の手話講座や日常での困りごとについてお伺いしました。

困りごとには健聴者が気付かない事も多く、例えば、理髪店を利用させた際に、店主との意思の疎通が取れなかったことや、天災が起こった時に状況の把握がスムーズに出来ない事への不安などをお聞かせ頂きました。

た。

近所が火事になった時に消防車のサイレンが聞こえず居間で眠っていて、隣の人がドアを壊して知らせに来てくれて初めて気がついたという出来事もあったそうです。

聴覚障害者の皆さんはこの講座をおして、少しでも多くの方に手話に接する機会を持ってもらえたらと話されていました。

また、たとえ手話が使えなくても、健聴者が笑顔で身振り手振りを交えれば、聴覚障害者と、通じ合う事ができるとの声もあり、コミュニケーションには手話の上手下手よりもコミュニケーションをとろうとする気持ちの方が大切なのだと言感させられました。


みなさんにも講座を通じて、気軽に手話を「見て・感じて」いただき、手話の世界を実感していただければと思います。

バイク新車販売・修理・買取・用品・部品販売
 アメリカン・カジュアルウェア販売

GARAGE M

滝川台 1-11-6 TEL・FAX 78-5470
 定休日 第4土・日 営業時間 10:00～18:00
 事故受付 090-3267-1045 電話受付 10:00～21:00

社協だより広告スペースははじめました！！
 1枠5,000円で広告を掲載させていただきます。ご希望の方は社協まで連絡下さい。

カフェぷらっと 
 氷カフェフロートサービス！！

7.8月中にぷらっとで氷カフェを注文された方にはアイスクリームをサービスいたします。

**ホームヘルパー養成研修
受講生募集中!!**

社会福祉協議会ではホームヘルパー養成研修（2級課程）を開講します。この研修はホームヘルパーなど介護のお仕事の基礎資格として介護に必要な様々な知識や技能を学びます。

介護のお仕事や介護に関心のある方は是非この機会に受講ください。

■ 募集期間

6月26日～7月16日

■ 対象・定員

18歳～55歳までの健康な方

■ 講習期間

30名

■ 受講料

7月24日～11月21日
30,000円

※申込み多数の場合は抽選を行います。

※受講希望者が15名に満たない場合は開講を見送ります。

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございます

平成24年3月20日～平成24年6月15日

上牧町社会福祉協議会では、地域福祉推進のためのご寄附をお願いしています。皆様からいただきました金品は地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、いただきましたご寄附は、所得税法上の控除の対象になります。たくさんのご寄附をありがとうございました。

氏名(団体名)	種別	金額
寿会様	一元募金	2,562円
友愛会様	一元募金	4,996円
明朗会様	一元募金	1,051円
たんぼぼ	社協まつり	3,600円
英語教室	社協まつり	5,000円
9条の会	社協まつり	2,000円
はじめの一步	社協まつり	1,000円
子育てネット	社協まつり	2,000円
フレンズまきば	社協まつり	1,950円
遊ingはっとり	社協まつり	5,000円
滝川台ネット	社協まつり	1,500円
かりん	社協まつり	2,000円
桜三会	社協まつり	2,000円
さくらんぼクラブ	社協まつり	3,000円

(順不同)

万一の災害や予期せぬ自動車事故
ゆとりあるセーフティライフのために

**笑顔になる
保険選び**

有限会社
エナミ総合保険
0745-73-8189
上牧町片岡台1-6-116 セントラルビルズ西大和1階

■保険代理店
東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
エナミ保険 検索

各種会合・パーティのお食事の企画、ご提案
バラエティ豊かな、お弁当のご用意も
承っております。

詳しくはホームページを
ご覧ください。

<http://www.hanal.co.jp>

※空き容器的の回収もさせていただきます。パンフレットをご希望の方は、下記までご連絡下さい。

いつでもどこでも
はないちげん 0120-871-309
株式会社 味の和路 奈良県大和郡山市馬町696番地

四季折々の心を
味に託して
お届けします。